

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

<基準>当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲) コロナ交付金 充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
					1,309,966	305,700	442,900	561,366	498,430					
2年度 (繰越)	4月臨時	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	3,492			3,492	3,090	② 経済対策	飲食店、旅館・ホテル、バス事業者が行う復興キャンペーン経費や社交飲食組合への補助。	<p>■プレミアムタクシー券・ナイトタクシー券                      人流が停滞し利用者が激減するハイヤー・タクシー業・運転代行業の支援のための利用喚起策として、プレミアムタクシー券・ナイトタクシー券を発行(販売)し交通事業者の利用を誘導した。</p> <p>【プレミアムタクシー券】                      (令和3年6月～11月)                      1冊11枚綴り、6,930円分(630円/1枚)のタクシー券を5,000円で販売。                      販売数: 459冊 / 換金率(使用率): 98%</p> <p>【ナイトタクシー券】                      (令和3年6月～9月)                      (令和3年12月～令和4年2月)                      タクシー・代行で使用可能な1枚500円のナイトタクシー券を、バー、スナック等店舗が100円で購入し、利用客に配布。                      購入数: 4,781枚 / 換金率(使用率): 72.5%</p>	2	ハイヤー・タクシー業・運転代行業は飲食業界の好不調が大きな要素であり、今・得キャンペーンの実施とも相まって、期間内においては安定して換金が進み、事業維持に寄与した。
2年度 (繰越)	6月補正(追加)	観光振興課	D013N3	緊急経済対策事業	12,657			12,657	11,200	② 経済対策	復興キャンペーン実施に要する経費。(市内、コロナ対策第2弾の拡充)	<p>※R3.3～R4.3に実施した宿泊支援(市内)、バス支援</p> <p>【宿泊支援(市内)】宿泊料割引キャンペーンにより関連事業者への経済支援を図った。県CPとの併用を可とし、割引額を都度設定し切れ目のない支援を目指した。                      利用者延1,594人(①を除く)                      支援額合計6,046,895円(負担割合=市8:事業者2)                      ①期間: R3.2～R3.3                      支援額2,332,335円(3月実績の一部)                      ②期間: R3.4～R3.8 支援額3,509,880円                      ③期間: R3.9～R3.10 支援額1,962,220円</p> <p>【バス支援】月岡温泉利用者向けの予約制無料送迎バスの運行により、バス事業者支援と市で実施する割引CPの利用促進を図った。                      利用者延915人                      支援額(運行経費)合計6,609,991円                      ・期 間: R3.4.1～R3.5.31                      ・運行区間: 長岡～燕三条～新潟～月岡                      ・期 間: R3.6.1～R3.6.30                      ・運行区間: 新潟～月岡～市内～新潟                      ・期 間: R3.7.1～R3.8.1                      ・運行区間: 新潟～月岡～市内～新潟</p>	2	県内のべ宿泊者数は672万人泊(前年比-3.6%、R1比-38.5%)であり、月岡温泉は227万人(前年比-14.1%、R1比-33.7%)であった。 R2比では昨年度の当市キャンペーン等の効果もあり、県全体と比べて落ち幅が大きくなったものの、コロナ禍以前のR1比では県全体と比較して落ち幅が小さくなっており、宿泊助成事業の実施による一定の効果があったものと考えられる。

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

<基準>当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲)コロナ交付金充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
					1,309,966	305,700	442,900	561,366	498,430					
2年度(繰越)	6月補正(追加)	農林水産課	D012H6	緊急経済対策事業	7,589			7,589	6,715	② 経済対策	収入が減少している肉牛生産者、花き生産者の支援を行う。	■新発田産和牛消費拡大事業 新型コロナウイルスの影響が顕著な新発田産和牛について、消費拡大支援やPR事業を実施した。 旅館・飲食店等への仕入れ助成 参加：11旅館、56店舗 総仕入れ額：52,144,505円 総仕入れ量 約7,227kg ※花き生産者支援はR2年度で完了	2	■新発田産和牛消費拡大事業 消費の拡大につなげることができた。また、出荷頭数などの要件クリアに取組むことにより、「にいがた和牛 新発田牛」として地域ブランドの承認につなげることができた。今後は認知度の向上やブランド価値の向上に取組む必要がある。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	こども課	B011B1	保育園維持管理事業	37,858			37,858	33,500	① 感染症対策	保育園のトイレ洋式化、空調設備改修。	保育園のトイレ洋式化、空調設備の改修を実施した。 実施園数：トイレ2園、空調3園	2	トイレの洋式化、空調の改修費に充てることで、感染拡大防止の環境整備が促進され大きな効果があったと考える。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	高齢福祉課	B016A9	健康長寿アクティブ交流センター管理運営事業	16,524			16,524	14,622	① 感染症対策	・網戸設置、トイレ洋式化、手洗い器自動水栓設置、WiFi設置により、施設内の感染予防対策を図る。	施設設備の改修を完了した。網戸設置49か所、トイレ洋式化13か所、手洗い器自動水栓設置11か所、WiFi設置5か所、トイレ便座クリーナー設置27か所	2	施設設備の改修による感染予防対策を行ったことで、利用者が安心して施設を利用した活動等を継続できている。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	スポーツ推進課	B017M1	大規模体育施設整備事業	20,809			20,809	18,414	① 感染症対策	サン・ビレッジしばた空調設備改修工事。(単独分)	施設全体の換気機能を維持し、市民が安心・安全して利用できる施設環境を確保するため、老朽化した空調設備を改修した。	2	定期的に換気を行いながら効果的に感染症対策を実施し、安心・安全な施設利用につなげることができた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012J3	小学校エアコン整備事業	38,055			38,055	35,349	① 感染症対策	小学校15校の特別教室エアコン整備に係る経費。(単独分)	外ヶ輪7教室13台、猿橋4教室9台、御免町5教室11台、二葉6教室12台、東4教室10台、川東4教室5台、七葉4教室7台、佐々木5教室9台、住吉4教室7台、東豊6教室14台、豊浦4教室7台、紫雲寺8教室15台、米子9教室13台、藤塚4教室5台、加治川5教室12台 合計79教室149台のエアコン設置。 ※小学校エアコン整備事業 小学校15校の特別教室エアコン整備に係る経費(補助分)と同じ整備。	2	空調設置により、換気による温度変化の軽減を図ったとともに、分散して授業を実施できるようにして、感染予防を実施した。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012T4	中学校エアコン整備事業	25,627			25,627	22,677	① 感染症対策	中学校10校の特別教室エアコン整備に係る経費。(単独分)	本丸13教室29台、第一10教室21台、猿橋9教室19台、東7教室14台、川東5教室10台、七葉5教室10台、佐々木6教室11台、豊浦9教室16台、紫雲寺5教室11台、加治川7教室14台 合計75教室155台のエアコン設置。 ※中学校エアコン整備事業 中学校10校の特別教室エアコン整備に係る経費(補助分)と同じ整備。	2	空調設置により、換気による温度変化の軽減を図ったとともに、分散して授業を実施できるようにして、感染予防を実施した。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	生涯学習課	C013F4	豊浦地区公民館維持管理事業	253			253	224	① 感染症対策	網戸設置に係る経費。	対象施設に網戸を設置した。 網戸(19枚) 253,000円	2	網戸を設置することで、感染症対策に資するとともに、利用者が安心して利用できる施設環境を整えることができた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	生涯学習課	C013J0	生涯学習センター施設維持管理事業	568			568	503	① 感染症対策	Wifi環境整備に係る経費。	対象施設のWifi環境整備を整備した Wifi環境整備費用 568,480円	2	Wifi環境を整備することで、感染症対策に資するとともに、利用者が安心して利用できる施設環境を整えることができた。

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

<基準>当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲)コロナ交付金充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	青少年健全育成センター	C014E6	青少年健全育成センター・児童センター管理運営事業	25,110			25,110	22,219	① 感染症対策	エアコン整備及びトイレ洋式化に係る経費。	4か所の児童クラブ等にエアコンを16台設置した。2か所の児童クラブの和式トイレを8台洋式トイレに変更した。	2	換気を行いながら、エアコンによる空調を行うことができた。洋式トイレに変更することで衛生面が向上した。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	生涯学習課	C014H0	青少年宿泊施設管理運営事業	478			478	423	① 感染症対策	網戸設置に係る経費。	対象施設に網戸を設置した。 網戸(43枚)設置 478,170円	2	網戸を設置することで、感染症対策に資するとともに、利用者が安心して利用できる施設環境を整えることができた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	地域整備課	N185B0	土木総務費	30,547			30,547	27,031	① 感染症対策	地域整備庁舎のコロナ対策。	地域整備庁舎に換気扇を設置(計8台)するとともに、老朽化した空調設備を更新(GHP室外機2基、室内機15台ほか)した。	2	当該庁舎は昭和53年に建設され、換気扇がなく、空調設備も老朽化が進んでいた。今回の事業により、雨天時や冬季等、窓開けによる換気が困難な時にも十分に換気を行うことができるようになったことで、感染症予防の推進を図ることができた。また、省エネの点においても、老朽化した空調設備の更新により、改善が図られた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	67,306			67,306	59,558	② 経済対策	飲食店が行う復興キャンペーン経費や業態転換への補助、タクシー事業者支援。	■今・得キャンペーン(飲食) コロナ禍で低迷する市内飲食店経営を支援するため、飲食店が定めたコース料理やテイクアウトの料金の一部を割り引き、その割引額の全部又は一部を補助する。 ■期間 令和3年5月～10月、令和4年3月～4月(予算の執行対象は令和4年3月末までのもの)	2	キャンペーンにより、食品卸売業や酒店、タクシー利用など、飲食業を取り巻くサプライチェーン維持に寄与した。キャンペーン期間外は飲食店の利用が落ち込む傾向にあることから、効果の持続につながる事業を検討する。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	15,917			15,917	14,085	② 経済対策	飲食店が行う復興キャンペーン経費や業態転換への補助、タクシー事業者支援。	■業態転換補助金 新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済の変容に適應するため、既存の業態からの業態転換や新事業の立ち上げを行うために必要な経費の一部を補助した。 ■募集期間:令和3年5月～10月 ■補助件数:47件	2	社会の変容に適應するための事業者の前向きな取組について支援し、市内産業の維持に寄与した。

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

<基準>当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲) コロナ交付金 充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
					1,309,966	305,700	442,900	561,366	498,430					
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	観光振興課	D013N3	緊急経済対策事業	98,247			98,247	86,938	② 経済対策	宿泊助成ほか。	※R3.3～R4.3に実施した宿泊支援(月間)、芸妓支援、事務経費分の実績 【宿泊支援(月間)】宿泊料割引キャンペーンにより関連事業者への経済支援を図った。県CPとの併用を可とし、割引額を都度設定し切れ目のない支援を目指した。利用者延29,651人(①、④を除く)支援額合計80,376,193円(負担割合=市8:事業者2) ※～R3.3実施CP精算分、R4.3～実施CP3月実績分(一部)を含む ①R3.2～R3.3 支援額6,328,900円(3月実績の一部) ②R3.4～R3.8 支援額56,611,704円 ③R3.9～R3.10 支援額15,346,080円 ④R4.3～R4.5 支援額6,083,509円(3月実績の一部) 【芸妓支援】芸妓事業者に対する営業と文化継承の機会の創出。支援人数延720人。支援額合計2,994,000円 ・踊り披露 計28回、357人 ・宿泊客お出迎え 計28回、358人 ・催事会場でのおもてなし 計1回、5人 【事務経費】各経済対策事業に付随するキャンペーンや広告費用、振込手数料等 8,883,004円 ・宿泊者に抽選で新発田の特産品が当たるプレゼントキャンペーン 971,525円 ・宣伝広告 6,187,944円 ・新発田牛仕入補助 1,650,000円 ・手数料等 73,535円	2	県内のべ宿泊者数は672万人泊(前年比-3.6%、R1比-38.5%)であり、月岡温泉は227万人(前年比-14.1%、R1比-33.7%)であった。R2比では昨年度の当市キャンペーン等の効果もあり、県全体と比べて落ち幅が大きくなったものの、コロナ禍以前のR1比では県全体と比較して落ち幅が小さくなっており、宿泊助成事業の実施による一定の効果があったものと考えられる。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	54,099			54,099	47,829	② 経済対策	市内経済を活性化のため、今・得プレミアム商品券を発行する。	市内経済の活性化及び生活支援を図るため、今・得プレミアム商品券及び飲食券(どちらも500円/枚)を発行した。 ■実績 【プレミアム商品券】(令和3年7月～令和4年2月) ・13,000円分(26枚)の商品券を10,000円で販売(販売数:12,215冊) 【プレミアム飲食券】(令和3年11月～令和4年3月) ・6,500円分(13枚)の飲食券を5,000円で販売(販売数:7,000冊)	2	商品券・飲食券の流通により、市民ならびに事業者それぞれの経済活動の活性化に寄与した。 今後は地域内における他の消費喚起策とこの商品券等の利用の連動をより意識し、相乗効果による効果の上昇を図る。

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

<基準>当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲)コロナ交付金充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
					1,309,966	305,700	442,900	561,366	498,430					
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	3,078			3,078	2,724	② 経済対策	市内食品製造業者及び物産販売事業者を支援するため、クーポン券を配布する他、市街地を中心としたイベント等を開催した。	■寺町たまり駅クーポンの配布 新型コロナウイルス感染症拡大で低迷する市街地の活性化を図るため、市外県外から訪れる月岡温泉観光客に、市街地にある寺町たまり駅で利用できるクーポン券(500円/人)を配布し、市街地への誘導につなげた。  クーポン利用実績:685枚  ■いちじくフェアの実施 新発田市で歴史のあるいちじくを活用した特産品を集約し、市民はもちろん観光客にもPRし、市街地への誘導につなげた。  参加店舗数:17店舗	2	500円のクーポン券配布やいちじくフェア等の開催により、多くの観光客が市街地に訪れ、市街地活性化や小売店の売上向上につなげることができた。今後も、市街地への誘客に向けた施策の検討が必要である。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	14,157			14,157	12,527	② 経済対策	需要の低迷に苦しむ事業者で構成される組合等が行うキャンペーンに対し、補助金を交付するもの。	■キャンペーン等実施補助金 飲食店や商店街等が実施するイベント、スタンプラリーや抽選会等の消費喚起の取り組みに対し補助金を交付する。 ■補助対象事業実施期間 令和3年7月～令和4年2月 ■補助件数:16件	2	各種商業団体がイベント等を実施したことにより、需要喚起につなげることができた。今後は、実施主体には実施計画においてキャンペーン内における「プレミアム商品券」等の活用を誘導し、さらなる消費喚起を図る。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011H0	緊急経済対策事業	19,030			19,030	16,839	② 経済対策	市内小規模事業者の感染防止対策に係る設備導入について支援する。	■小規模事業者感染症対策補助金 市内の小規模事業者向けに、感染防止対策設備の導入に係る補助金の交付を行う。  ■受付期間:令和3年4月～令和3年12月 ■認定件数:144件	2	事業所内における感染症拡大防止に貢献できた。あわせて、設備工事事業者等の経営を支援をできた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	農林水産課	D012H6	緊急経済対策事業	15,000			15,000	13,273	② 経済対策	新発田産和牛仕入助成及び越後姫ブランド力強化に係る経費の支援を行う。	■新発田牛消費拡大事業 新型コロナウイルスの影響が顕著な新発田産和牛について、消費拡大支援やPR事業を実施した。 旅館・飲食店等への仕入れ助成 参加:11旅館、61店舗 総仕入れ額:30,531,787円 総仕入れ量 約3,915kg ■新発田産越後姫ブランド力強化事業 新発田産大粒越後姫を新たに「姫のてまり」と命名し、商品化して販売をした。 出荷数量:1,776パック	2	■新発田牛消費拡大事業 消費の拡大、認知度の向上につなげることができた。 ■新発田産越後姫ブランド力強化事業 「姫のてまり」の話題性により、新発田産越後姫全体のPRにつながった。「姫のてまり」以外の新発田産越後姫の販売につながった。1回限りの話題性で終わらないよう、取組を必要がある。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	商工振興課	D011F5	コワーキングスペース等設置事業	4,983			4,983	4,410	④ その他	コロナ禍で広く普及するようになったリモートオフィスやワーケーションの場として、旧天王小学校を活用するためのデザイン等施設改修に係る経費及び、企業誘致を図るためのPR等に係る経費。	シェアオフィス開設に向けて企業誘致を行うため、モデルルームの整備等を行った。	2	モデルルームの整備等により、令和4年10月開設に向けてシェアオフィスのPRを行うことができた。

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

<基準>当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲)コロナ交付金充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
					1,309,966	305,700	442,900	561,366	498,430					
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	健康推進課	B012E1	新型コロナウイルス感染症予防事業	25,998	12,999		12,999	11,503	① 感染症対策	感染した場合に拡大リスクが高いと思われる対象者に対し、PCR検査や抗原検査キットの事前配布を行い、感染拡大を未然に防ぐ。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、希望する事業所の従業員、小学校及び保育園等の児童や職員、また、成人式対象者に対して、PCR等検査及び抗原定性検査キットの配布を実施した。 ・PCR検査(事業所従業員及び小学校) 4,238件 ・抗原検査キット配布(保育園等及び成人式対象者) 4,550件	2	希望する対象者に検査を実施することで、感染拡大の防止に寄与するとともに、日常生活に安心感をもたらした。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	学校教育課	C011R3	小学校学力向上推進事業	15	7		8	7	① 感染症対策	コロナ対策等に資する教職員研修の支援。	タブレットを活用し、家庭でも学習できるように研修を行った際の講師謝礼。実施校数:3校	2	教職員のICT研修を行ったことにより、コロナ禍でもタブレットを使い、教育活動を円滑に継続することができた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	学校教育課	C011T3	中学校学力向上推進事業	5	3		2	2	① 感染症対策	コロナ対策等に資する教職員研修の支援。	タブレットを活用し、家庭でも学習できるように研修を行った際の講師謝礼。実施校数:1校	2	教職員のICT研修を行ったことにより、コロナ禍でもタブレットを使い、教育活動を円滑に継続することができた。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012E1	小学校管理運営事業	14,695	7,347		7,348	6,478	① 感染症対策	学校教育活動を円滑に継続するための感染症対策経費。	消毒液等の保健衛生用品や非接触型体温計、教室における3密対策として、空気清浄機等の備品整備を実施した。(大規模校3、中規模校2、小規模校9)	2	児童の学びの保障のため、感染症対策等を徹底しながら、状況に応じた学校での教育活動支援を行った。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012K1	中学校管理運営事業	9,519	4,759		4,760	4,215	① 感染症対策	学校教育活動を円滑に継続するための感染症対策経費。	消毒液等の保健衛生用品や非接触型体温計、教室における3密対策として、空気清浄機等の備品整備を実施した。(大規模校1、中規模校2、小規模校7)	2	生徒の学びの保障のため、感染症対策等を徹底しながら、状況に応じた学校での教育活動支援を行った。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012I0	小学校施設整備事業	130,304	43,862	85,800	642	642	① 感染症対策	小学校9校のトイレ洋式化に係る経費。	外ヶ輪23カ所、猿橋24カ所、御免町36カ所、佐々木16カ所、住吉30カ所、東豊23カ所、紫雲寺19カ所、米子11カ所、藤塚8カ所の合計190カ所を洋式化に整備。その他に暖房便座、トイレ照明のLED化、換気扇の取替などを実施。	2	感染予防対策として、トイレの洋式化により、流した水の飛散を防止することが出来た。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012J3	小学校エアコン整備事業	230,925	90,549	139,400	976	864	① 感染症対策	小学校15校の特別教室エアコン整備に係る経費。(補助分)	【再掲】 外ヶ輪7教室13台、猿橋4教室9台、御免町5教室11台、二葉6教室12台、東4教室10台、川東4教室5台、七葉4教室7台、佐々木5教室9台、住吉4教室7台、東豊6教室14台、豊浦4教室7台、紫雲寺8教室15台、米子9教室13台、藤塚4教室5台、加治川5教室12台 合計79教室149台のエアコン設置。 ※小学校エアコン整備事業 小学校15校の特別教室エアコン整備に係る経費(単独分)と同じ整備。	2	空調設置により、換気による温度変化の軽減を図ったとともに、分散して授業を実施できるようにして、感染予防を実施した。

(令和2年度から3年度への繰越事業) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 交付対象事業の実施状況及び評価

＜基準＞当初の事業目的等に対し、  
 3：想定を上回る効果が出た  
 2：想定どおり達成した  
 1：想定を下回る効果しか出なかった

計画年度	予算措置	課等名	事務事業コード	事務事業名称	対象事業費	国県補助	その他特財	一般財源	(別掲)コロナ交付金充当額	事業区分	事業概要	実施状況	効果	評価・分析・課題
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012T0	中学校施設整備事業	90,090	30,323	59,200	567	501	① 感染症対策	中学校6校のトイレ洋式化に係る経費。	第一41カ所、猿橋25カ所、東20カ所、七葉16カ所、佐々木11カ所、豊浦20カ所の合計133カ所を洋式化に整備。その他に暖房便座、トイレ照明のLED化、換気扇の取替などを実施。	2	感染予防対策として、トイレの洋式化により、流した水の飛散を防止することが出来た。
2年度(繰越)	2月追加(繰越)	教育総務課	C012T4	中学校エアコン整備事業	252,764	93,718	158,500	546	483	① 感染症対策	中学校10校の特別教室エアコン整備に係る経費。(補助分)	【再掲】 本丸13教室29台、第一10教室21台、猿橋9教室19台、東7教室14台、川東5教室10台、七葉5教室10台、佐々木6教室11台、豊浦8教室16台、紫雲寺5教室11台、加治川7教室14台 合計75教室155台のエアコン設置。 ※中学校エアコン整備事業 中学校10校の特別教室エアコン整備に係る経費(単独分)と同じ整備。	2	空調設置により、換気による温度変化の軽減を図ったとともに、分散して授業を実施できるようにして、感染予防を実施した。
2年度(繰越)	7月補正	教育総務課	C012H0	小学校コンピュータ教育推進事業	7,524	3,762		3,762	3,329	③ 教育関連	国のGIGAスクール構想の前倒しに対応し、小学校全児童及び教職員へタブレット端末を整備するための経費。	小学校15校の全児童及び教職員用のタブレット端末に係るネットワーク設計や無線アクセスポイントへの接続設定、タブレット充電保管庫の設定、各学校への導入説明会や使用マニュアルの作成を行った。	2	児童1人に1台ずつタブレット端末を整備したことに伴い、子どもたちの授業への学習意欲を引き出すことや積極的な授業参加を促進し、かつ、長期の休業となった場合に備えて、市内の全小学校でオンライン学習が可能な環境を整えることができた。
2年度(繰越)	7月補正	教育総務課	C012N0	中学校コンピュータ教育推進事業	5,016	2,508		2,508	2,219	③ 教育関連	国のGIGAスクール構想の前倒しに対応し、中学校全生徒及び教職員へタブレット端末を整備するための経費。	中学校10校の全生徒及び教職員用のタブレット端末に係るネットワーク設計や無線アクセスポイントへの接続設定、タブレット充電保管庫の設定、各学校への導入説明会や使用マニュアルの作成を行った。	2	生徒1人に1台ずつタブレット端末を整備したことに伴い、子どもたちの授業への学習意欲を引き出すことや積極的な授業参加を促進し、かつ、長期の休業となった場合に備えて、市内の全中学校でオンライン学習が可能な環境を整えることができた。
2年度(繰越)	10月補正	教育総務課	C012H0	小学校コンピュータ教育推進事業	19,838	9,919		9,919	8,777	③ 教育関連	国のGIGAスクール構想の前倒しに対応し、小学校全児童及び教職員へタブレット端末を整備するための経費。	小学校15校の全児童及び教職員用のタブレット端末(約5,100台)の初期設定やウイルス対策、フィルタリングソフト等のインストール設定・調整を行った。	2	児童1人に1台ずつタブレット端末を整備したことに伴い、子どもたちの授業への学習意欲を引き出すことや積極的な授業参加を促進し、かつ、長期の休業となった場合に備えて、市内の全小学校でオンライン学習が可能な環境を整えることができた。
2年度(繰越)	10月補正	教育総務課	C012N0	中学校コンピュータ教育推進事業	11,889	5,944		5,945	5,260	③ 教育関連	国のGIGAスクール構想の前倒しに対応し、中学校全生徒及び教職員へタブレット端末を整備するための経費。	中学校10校の全生徒及び教職員用のタブレット端末(約2,600台)の初期設定やウイルス対策、フィルタリングソフト等のインストール設定・調整を行った。	2	生徒1人に1台ずつタブレット端末を整備したことに伴い、子どもたちの授業への学習意欲を引き出すことや積極的な授業参加を促進し、かつ、長期の休業となった場合に備えて、市内の全中学校でオンライン学習が可能な環境を整えることができた。